

群馬県立館林美術館・観覧者 100 万人達成(見込み)について

平成13年に開館した館林美術館が、7月13日（土）に累計観覧者数100万人を達成する見込みとなりました。これを記念し、次のとおり式典を実施します。

- | | |
|------|--------------------------------|
| 1 日時 | 7月13日(土) 13:30～14:30 頃（見込み） |
| 2 会場 | 県立館林美術館(館林市日向町 2003) エントランスホール |
| 3 内容 | 100万人目のお客様に、館長から記念品をお渡しします。 |

※達成日当日に改めて資料提供させていただく予定です

参考 経過

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 平成13年10月26日 | 開館 |
| 平成25年11月 6日 | 観覧者50万人達成（開館から12年1か月） |
| 令和 6年 7月13日 | 観覧者100万人達成見込み（開館から22年9か月） |

【7月13日からの企画展示】

霊気を彫り出す彫刻家 大森暁生展

大森暁生（1971～）は、動物や鳥を主なモチーフに、写実表現と幻想性をあわせ持った作品を制作する彫刻家です。カラスの舟、月夜にたたずむ架空の生き物、角を生やした狼や象。大森は「誰も見たことがないもの」を求める心が創作の原点であると語っています。この展覧会では、これまでの制作の軌跡に最新作を加え、木彫や金属による彫刻約100点を作家の言葉とともにご紹介します。

- 会期 令和6年7月13日(土)～9月16日(月・祝)
- 会場 群馬県立館林美術館 展示室2～4